

【記入例】

第22号様式（第20条関係）

屋外貯蔵タンク内部開放点検工事結果届出書

		① 令和 ●年 ●月 ●日	
(宛先) 新居浜市長			
		②	
届出者 住所		新居浜市●●町●丁目●番●号	
氏名		●●(株) 代表取締役 ●●●●	
電話番号		●● - ●●●	
③ 場所	所在地	新居浜市●●町●丁目●番●号 (電話番号) ●● - ●●●	
	名称	●●●● TK-●●	
④	設置の許可年月日及び許可番号	平成●年●月●日 第 ●● 号	
⑤	設置の完成検査年月日及び完成検査番号	平成●年▲月▲日 第 ●● 号	
⑥	完成検査後の経過年数	●● 年	
⑦	危険物の類・品名	第4類第3石油類 (重油)	⑧ 容量 310,000ℓ
⑨ タンクの構造	形状	縦置円筒型	常圧・加圧別 常圧
	材質・板厚	SUS304 底板●●mm 側板●●mm 屋根板●●mm	
	寸法	全長●● 胴長●● 内径●●	
⑩	タンク基礎の概要	コンクリート基礎	
⑪ 点検結果	目視検査	異常の有無	有・ 無
	板厚測定		有・ 無
	溶接部試験		有・ 無
	底部形状測定		有・無
	その他()		有・無
⑫	次回点検予定日	令和●年●月●日	
※受付欄		※経過欄	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 板厚測定、溶接部試験、底部形状測定等の結果書を添付すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

屋外貯蔵タンク内部開放点検工事結果届出書記入要領

- ① 届出日（届出書提出日）を記入する。
- ② 届出者は、原則として危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。届出者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ③ 「場所」欄は、危険物施設が設置されている所在地及びその名称を記入する。
- ④ 「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、危険物施設の設置許可の年月日・番号を記入する。
- ⑤ 「設置の完成年月日及び完成検査番号」欄は、危険物施設の設置完成の年月日・番号を記入する。
- ⑥ 「完成検査後の経過年数」欄は、設置の完成検査を受けた日から経過した年数を記入する。
- ⑦ 「危険物の類、品名」欄には、法別表に掲げる類、品名を記入する。中仕切りタンクで、項目が多い場合は、「別紙のとおり」として、別紙に記入し添付する。
- ⑧ 「容量」欄は、危規則第2条の計算方法で算定し、危政令第5条第2項のタンク容量を記入する。中仕切りタンクにあっては、その内訳を括弧に記入する。
《例》

10,000L (4,000L+6,000L)

- ⑨ 「タンクの構造」欄は次のとおり記入する。
 - ア 「形状」は、「縦置円筒型」、「横置円筒型」、「角型」等それぞれの形状を記入する。
 - イ 「常圧・加圧別」は、非圧力（常圧）タンクにあっては、「常圧」、圧力タンクにあっては、「加圧」又は「減圧」の別及び最大常用圧力を記入する。
 - ウ 「材質・板厚」は、JIS規格等による記号及びタンク板厚の寸法を記入する。
 - エ 「寸法」は、タンクの内寸を記入する。ただし、全長は外寸法を記入する。
《例》

縦置円筒型	全長、胴長、内径、鑑出し
横置円筒型	全長、胴長、内径、鑑出し
角型	縦、横、高さ
- ⑩ 「タンク基礎の概要」欄は、屋外タンクの基礎の構造について記入する。
- ⑪ 「点検結果」欄は、実施した点検結果の異常の「有」「無」について○で囲むように記入する。
- ⑫ 「次回点検予定日」欄は、次回点検を予定している年月日を記入する。